

令和5年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和6年3月31日時点)

施設名	港区立麻布子ども中高生プラザ						
指定管理者	公益財団法人児童育成協会						
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	-	利用料金制の採用	-	使用許可権限の付与	-
施設所管課	麻布地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	25	19	6	0	0	0	0	25
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和 年度		備考
正規・非正規職員の退職者数		1	4	3	3			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和 年度	備考
施設利用者数	60,511	84,961	96,910	104,631		
新規登録者数	2,265	3,194	3,714	3,708		
苦情件数	5	2	1	2		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	119,294,383	122,395,986	126,893,967	128,991,163		
	指定管理料（清算後）	119,271,923	122,346,786	126,728,367	128,753,463		
	利用料金収入	0	0	0	0		
	その他収入	22,460	49,200	165,600	237,700		
	支出	117,836,119	120,546,599	125,519,538	128,060,043		
	職員人件費	91,915,524	97,631,136	103,873,557	105,116,666		
	光熱水費	4,688,116	5,769,569	7,814,425	7,159,030		
	修繕費	481,379	539,941	398,485	123,752		
	事業運営費	12,594,524	8,433,913	8,146,099	9,022,501		
	施設管理経費	198,440	172,040	168,740	137,940		
その他経費	7,958,136	8,000,000	5,118,232	6,500,154			
差引収支額	1,458,264	1,849,387	1,374,429	931,120			
年度協定書で定める指定管理料	128,062,826	125,666,630	127,894,835	135,388,956			

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	- / -	×	- / -
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	- / -	×	- / -
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	×	9 / 15
区による評価合計点				84 / 90	

【各項目の評価について】

- 5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。
 - 3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。
 - 1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。
- ※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「-：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	「安全管理・危機管理」の取組として利用者が多い時間帯のアリーナ運営を職員1人から2人体制に変更したことでアリーナでの事故を1件に抑えることができました。利用者へのきめ細やかな対応もでき、安心安全な施設運営が出来ました。「サービス向上」の取組として、アリーナの利用時間を利用層に合わせ、小学生優先の時間を中高生も予約可能としました。夕方には帰らないといけない中学生等も使用でき、小学生との交流も生まれました。また、不登校児童や要支援児童、障害児利用が増え、職員による対応と関係機関との連携が一層不可欠であると考えています。職員の技術向上に努めていきます。また、子どもの意見や考えを聴く機会を日常的に行う掲示板「ぶらっとホーム」に新たに取り組みました。意見を言える方法や場を増やしたことで子どもが自由に選択し、幅広い年齢層、外国籍等多くの利用者からの声が届き、職員が返答することで声を受け止め、自由に意見が言える文化を作っています。反面、子どもがやりたいことを企画し実現していく「子どもプロジェクト」の活動は減少しています。そのため、届いた声をその後の実現につなげる方法を次年度に向けて検討したいと考えています。また職員が事業を企画運営する際に子どもの声を反映できるかを模索しながら取り組んでいきます。「区施策への協力」については障害者雇用やシルバー人材の活用が不十分であると考えています。次年度に向けてその可能性を模索したいと考えています。
区（施設所管課）による評価	前年度と比較し施設利用者数が約7,000人増加しました。これは、乳幼児から中高生、保護者等の幅広い世代のニーズに沿った運営が展開されており、広く地域に親しまれる施設として認識されているためと評価します。今後も児童館、子育てひろば、学童クラブの機能をもつ施設及び国際色豊かな麻布地区の特色を活かし、新規事業の企画及び実施に積極的に取り組むことに期待します。一方で、施設利用者の増加に伴い、利用者同士のトラブルや怪我の発生等が懸念されるため、更なる安全管理の向上にも期待します。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）